

2025年度 第3期

経営職養成ゼミナール要項

一般社団法人
社会福祉経営
全国会議

権利としての社会福祉を継承する経営者の育成は待ったなしの課題です。日々の経営実践を持ち寄り討議を尽くす中で、経営力を磨き、確信を深めるゼミナールを開催します。

2026年 1月22日(木)～24日(土)

大阪会場

研修会場は調整中

2026年4月

アフターフォロー企画を予定

目標

1. 権利としての社会福祉を担う経営職として、必要な知識と素養と識見を身につける。
2. 学びを現実の経営実践に生かすとともに、分野・地域を越え強固なつながりを広げる。
3. 全国的な運動の一翼を担う。

対象

会員法人の新任理事長や業務執行理事、及びその予定者等、法人の次世代経営職にあたる人
現役経営職も歓迎します！

定員 15名

費用

一人 90,000円
日程中の宿泊・食事・現地での移動費用を含む

受講条件

自法人が全国会議経営実態調査アンケートに答え、かつ本人が経営実態調査報告（11/28オンライン開催）に参加すること

申込締切 2025年8月31日



経営職養成ゼミナールの内容

●完全合宿制による学び合いです。

	ひる	よる
1日目	13:00開始 受付／第一講座	実践報告／グループワーク 全体交流
2日目	現地法人の見学・視察 第二講義	実践報告／グループワーク 全体交流
3日目	第三講座 実践報告／グループワーク	全体発表とまとめ 15:00終了

●ゼミナール受講の準備

- ・実践報告を事前に提出し、当日発表をしていただきます。
- ・事前にオリエンテーションやオンラインによるゼミ(5人程度の学び合い単位)の顔合わせを行います。

1日目
1/22

講座



「権利としての社会福祉を实践する経営者の使命」
—社会福祉法人の使命と憲法13条・25条—

講師 岡崎 祐司氏 佛教大学社会福祉学部教授



実践
報告



グループ
ワーク



2日目
1/23

講座



地域や社会に視野を広げた『経営』について
現地法人から学ぶ(視察と講義)
経営職としての識見を高める特別講演



実践
報告



グループ
ワーク



3日目
1/24

講座



「まなざしとしての社会福祉」
—歴史の継承と経営者の覚悟—

講師 石倉 康次氏 総合社会福祉研究所理事長・
元立命館大学教授



同名著書が出版されています(北大路書房)



実践
報告



グループ
ワーク



受講者
の
感想

人権や権利や運動を語る時、私はこう思う、自分はこうしたいと一人称で語ることが大事という講義に、一番欲しかった言葉がもらえました。これだけでも経営ゼミに参加した意義がありました。(愛知県C.F)

支援の対象から漏れている人がいる時、その人にどう支援を届けるのかを考える機会となりました。利用者の立場に寄り添い権利保障のために、自法人がどう実践するかという課題を確認できました。(東京都T.A)

各講座での学びと同じくらい、志を同じくする仲間との出会いがとても大きいことでした。相談できる存在が他法人にいたことがとても心強く感じる三日間でした。(大阪府H.T)

主 催

一般社団法人 社会福祉経営全国会議
〒543-0015 大阪市天王寺区寺田町2-5-6-902 TEL06-6772-1360
FAX06-6772-1376 Eメールjimukyoku1@f-zenkoku.net

